

下記申込書をすべて埋めていただき、FAX：076-434-5007 までお送りください。

申込書 ケアウィルサポーター塾

お申込み日： 月 日

ふりがな 氏 名		生年月	19	年	月	職業・ 活動 団体等
住 所	〒					
E-mail		TEL				

参加の動機・関心のある活動課題 ※ 審査の対象になりますので具体的に記載ください

主催：富山大学地域連携推進機構地域医療・保健支援部門 共催：ケアウィル研究会 / 富山ケアウィル勉強会
後援：富山県エイジレス社会活動推進協議会 / 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 / 北日本新聞社

退職後の自分らしい生き方を支える人のための

ケアウィルサポーター塾

2015 12|26 土
—2016 3|12 土

- 時 間** 午前10時～午後4時半（受付：9時半～） ※ 終了時間は日によって異なります
場 所 富山大学 杉谷キャンパス共同棟会議室（富山県富山市杉谷2630）ほか
参加費 無料（講義内容について、研究にご協力いただきます）
募 集 20名 要申し込み（用紙裏面） ※ 申込書による審査をいたします。
対 象 生涯学習に携わる方々、保健行政に関わるお仕事をしている方々、企業の方々、地域づくり支援活動の実践をされている方々、ケアウィル講座を修了された方々。
内 容 『ケアウィル講座』を通じたこれまでの実践研究の成果（アランニングの方法、講座の仕組みや構成、コンテンツの作り方、地域デビュー支援の仕掛けなど）を提供しながら、「豊かな暮らしへの意志」を支える実践について考えていきます。

メッセージ

- 富山大学では、居場所や役割が変わる『退職期』に着目し、関係性再構築を軸とした『ケアウィル講座』を行ってきました。『ケアウィル講座』では、自分はどう変わるのか…漠然とした不安と期待のある退職期に、自分らしくどう年を重ねていくのかを、しっかり考えます。
- 「ケアウィル（Care Will）」は、「豊かな暮らしに向けた意志」です。「ケア」には「人が人としてお互いの存在に根差して関わり合う」という意味があります。ここでは、誰もがずっと大切にしたい感覚や対象を持ち続けられるような、あたたかい関わり合いの中にある暮らしを「豊かな暮らし」としています。
- サポート塾は、高齢社会を心豊かに生き抜くことに関心を持つ方々と学び合う場になりたいと考えています。また修了後の学び合いの場として定期的な研修会を予定しています。

※今後、本部門からの本事業以外の各種案内の送付を希望されない方は、右の口に✓をお願いします。□



富山大学 地域連携推進機構 地域医療・保健支援部門 担当：藤森
〒930-0194 富山市杉谷2630 Mail：care.will.toyama@gmail.com
FAX：076-434-5007 / TEL：076-434-7139（直通：7450）

講義の内容

ケアウィル研究の成果としてのモデルやプログラムに関する講義のほか、事例を交えながら、生涯発達課題としての高齢期の初期段階での生きがい創出、生きがいに基づく暮らしの知識創造、知識創造をベースとした学びを共有する生涯学習についての講義や実習を実施します。

第1回

12月26日(土)
杉谷キャンパス共同棟会議室

プランニングの方法を知る

オリエンテーション	(10:00-10:40)
サポーター塾の全体スケジュール説明 自己紹介	富山ケアウィル勉強会
実習 ケアウィルプランニング ※途中、昼食時間をとります	(10:50-15:20)
ケアウィルプランニング	藤森純子(ケアウィル研究会 代表)
グループワーク	(15:30-16:30)
グループワークの進め方	澤聡美(富山大学人間発達科学部 講師)

第2回

1月23日(土)
杉谷キャンパス共同棟会議室

ケアウィル講座の仕組みを知る

講義 ケアウィル講座の仕組み 1	(10:00-11:00)
ケアウィルモデルやケアウィルプログラムの紹介	藤森純子(ケアウィル研究会 代表)
講義 ケアウィル講座の仕組み 2	(11:10-12:10)
プログラムにみる知識の創造	中森義輝(北陸先端科学技術大学院大学 名誉教授)
講義 ケアウィル講座の仕組み 3	(13:10-14:10)
プログラムにみる学習効果	立瀬剛志(富山大学 地域医療・保健支援部門 副部門長)
グループワーク	(14:20-15:20)
本日の振り返り	富山ケアウィル勉強会

第3回

1月30日(土)
杉谷キャンパス共同棟会議室

ケアウィル講座コンテンツ学習

講義 社会との関係	(10:00-10:45)
地域社会と健康	立瀬剛志(富山大学 地域医療・保健支援部門 副部門長)
講義 地域との関係	(10:55-11:40)
地域でつくるケア	鏡森定信(富山大学 名誉教授)

講義 対人関係	(12:40-13:25)
対人態度を見つめる	密田博子(臨床心理士)
講義 自分との関係	(13:35-14:20)
自分自身を見つめる	藤森純子(ケアウィル研究会 代表)
講義 家族との関係	(14:30-15:15)
退職後における日々の暮らし	本田徹(ほんだクリニック 院長)
グループワーク	(15:15-16:15)
本日の振り返り	富山ケアウィル勉強会

第4回

2月6日(土)~2月27日(土)
※日時・場所は別途お知らせします

ケアウィルプランサポート実習

2月6日(土)~2月27日(土)の期間中、数日間の実習日を設けます。
どこかに1回参加し、プランニングサポートを行います。

第5回

2月20日(土)
杉谷キャンパス共同棟会議室

地域での出番づくりを考える

ワークショップ	(10:00-12:10)
ケアウィルプランサポートの復習	立瀬剛志(富山大学 地域医療・保健支援部門 副部門長)
ワークショップ	(13:10-15:20)
出番づくりの仕掛けを考える	山西潤一(富山大学人間発達科学部人間環境システム学科 教授)
グループワーク	(15:30-16:30)
本日の振り返り	富山ケアウィル勉強会

第6回

3月12日(土)
サンシップとやま701

発表・閉会式

グループワーク	(10:00-10:40)
発表準備	富山ケアウィル勉強会
グループワーク	
発表・講評	富山ケアウィル勉強会・ケアウィル研究会
閉会式	(12:10-12:20)